

認知症地域医療連携協議会 開催



会場の様子です。～話題提供中です～

令和3年2月5日(金) 18:30～20:01まで、ZOOMを用いてのオンライン形式にて、令和2年度第2回認知症地域医療連携協議会を開催致しました。

当日は福岡県、飯塚市、嘉麻市、桂川町の担

当職員の方々、飯塚保健医療圏域の地域包括支援センター、社会福祉協議会、飯塚地区消防本部、ケアマネジャー、福岡県弁護士会所属の弁護士の方々など26機関36名の方々が出席しました。(話題提供者、当院スタッフも含めて)

会議では、センター長の柴原より、前回の会議に続けて、今回も会議をオンラインでの開催にさせて頂いたことに触れ、福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院 平成26年～令和元年の実績報告、令和2年度事業進捗状況、令和3年度事業計画(案)について、認知症医療センター室長江頭が報告、話題提供として、「介護予防の『通いの場』からつながる地域づくりについて～コグニサイズを取り入れて～」という演題で、社会福祉法人幸友会 ひより・あいおす 健康運動指導士・コグニサイズ指導者 神宮 弓紀様に講演して頂きました。

神宮様の話では、介護予防の場において、なぜ通いの場が必要なのか、コグニサイズの定義、効果等について分かりやすく話しをして頂き、その後、当院の認知症予防専門士 西園からの質問、神宮様を講師に招き、講演会を実施した桂川町社会福祉協議会 河原様からの報告、福岡県からの通いの場等の現状について、チームオレンジの取り組みなどに関する補足説明などを行ない、神宮様の話しをより深めさせて頂きました。

今回は、日々の業務やオンライン対応ができない方々もおられることから話題提供者の講演を聞いて頂く形をとり、質問、アンケートについては後日回収させて頂く形を取らせて頂きました。

次回会議は、次年度第1回の会議を令和3年9月3日金曜日午後6時半から午後8時までの間で、内容は、「認知症予防の取り組みについて～認知症予防専門士って何?～」という演題で、話題提供者は当院の認知症予防専門士による話題提供の予定で開催させて頂きます。

次年度委員変更の予定の方並びにオブザーバー参加をご希望の方は、事前にご連絡、ご相談をお願いいたします。



参加者全員で最後に、当日、2月5日が、笑顔の日にち(ニコの日)にちなんで、今日一番の笑顔で今年度最後の認知症地域医療連携協議会を終了させて頂きました。次年度もよろしくお願ひ致します。